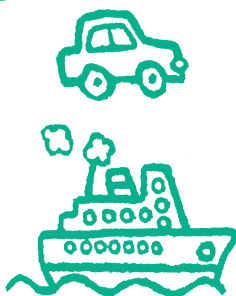


A-coop クミアイ  
**グットファン**

乗物酔い薬

特 徴

- 乗物に弱く、不快な症状が出る方のための乗物酔い防止の薬です。乗物に乗る30分位前に服用すれば、めまい・吐き気・頭痛などの不快な症状を予防します。
- 個人差はありますが、服用後約20分前後で効果が現れ、その効果は通常4～6時間持続します。乗物に弱い方も安心して旅行を楽しむことができます。



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。  
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。  
(眠気等があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
4. 服用前後は飲酒しないでください。

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
(1) 医師の治療を受けている人  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人  
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人  
(4) 次の症状のある人：排尿困難  
(5) 次の診断を受けた人：緑内障、てんかん、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
循 環 器	動悸
泌 尿 器	排尿困難

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
□のかわき、眠気

## 効能・効果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

## 用法・用量

乗物酔いの予防には乗車船30分前に1回量を服用してください。なお、必要に応じて追加服用する場合には、1回量を4時間以上の間隔をおき服用してください。

年齢	1回量	服用回数
15歳以上	2錠  	1日3回まで
7歳～14歳	1錠 	
7歳未満	服用しないこと	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 錠剤の取り出し方  
図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 成分・分量

1日量(6錠)中

成分	含量	はたらき
ジフェンヒドラミン サリチル酸塩	120mg	抗ヒスタミン薬で、乗物酔いの吐き気・めまい・嘔吐の症状を予防し、やわらげます。
ブロモバレリル尿素	162mg	乗物酔いの症状を予防し、やわらげると共に、乗物酔いに影響を及ぼす不安や緊張を取り除きます。
ジプロフィリン	84mg	揺れによって起こる感覚の混乱を抑制し、乗物酔いを予防します。
ピリドキシン塩酸塩	15mg	神経の緊張をやわらげて、吐き気やめまいを緩和します。

添加物として、乳糖、トウモロコシデンプン、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、黄色5号を含有する。

## 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

お客様相談窓口 ☎ 0238(46)2013  
月～金曜日 9:00～17:00(祝日を除く)

製造販売者 協同薬品工業株式会社  
山形県東置賜郡川西町大字西大塚930